

平成27年度第2回大阪府立大学校友会評議員会議事録

平成27年度第2回大阪府立大学校友会評議員会が、平成28年3月6日（日）午前10時より、「I-siteなんば」C1にて校友会理事会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から評議員会の成立要件を満たしている旨の報告があり、評議員会の成立を確認した後、東野会長及び辻学長の挨拶があり、東野会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 評議員の交代について

議長から資料1に基づき、評議員の交代について報告がなされ、了承された。

2. 校友会会則の一部改正について

議長から、資料2に基づき、平成27年11月3日付けで農学部陵水会が名称を改称されたこと及び教育学部同窓会の五陵会の木下会長から評議員選出の辞退の申出がなされたことに伴う別表第2の改正について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

3. 校友会役員・評議員等に対する旅費について

議長から、資料3に基づき、校友会役員・評議員等に対する旅費についての校友会会則の一部改正について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

4. 大阪府立大学校友会支援金取扱要項の一部改正について

議長から、資料4に基づき、大阪府立大学校友会支援金取扱要項について校友会会則の一部改正について提案がなされ後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

5. 第6回ホームカミングデー開催結果報告及び次年度の開催について

事務局から、資料5に基づき、平成27年11月3日に実施した第6回ホームカミングデーの開催結果の報告がなされ、了承された。東野会長から次年度の開催について仮称「校友会のつどい」の提案があり、了承された。事務局が開催の内容を4月中に作成して、評議員に案内することで、了承された。

6. その他

- (1) 事務局から、資料6に基づき、I-siteなんばの校友サロンについて、設置部屋の変更について報告がなされ、了承された。
- (2) 議長から、今回の評議員会議事録署名人として吉田敦彦評議員及び吉本康久評議員が指名された。
- (3) 学域・学類制度が導入され今年初めて卒業生ができるが、単位同窓会がない学域・学類の

卒業生、また既存の単位同窓会においても活動していない単位同窓会の会員や単位同窓会に入会していない卒業生に対して大学とのネットワークに加わってもらうかは、重要な検討課題であるとの共通認識がなされた。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会評議員会議長(会長)

東野 亨



大阪府立大学校友会評議員

吉田 敏彦



大阪府立大学校友会評議員

吉本 康久

